

Curriculum 2026年度開講科目 ※年度当初、変更となる場合があります。

卒業に必要な単位:124単位

専門教育科目:80単位
 全学共通科目:14単位
 広域選択:30単位
 必修:26単位
 選択:54単位

	1年次	2年次	3年次	4年次	
成長のプロセス	福祉の基礎を学ぶ中で、将来の進路を具体的にイメージ化する。また調査・研究に必要なコンピュータの高度なスキルを体得する。	希望に応じた履修モデルを選択。福祉専門職系では基礎的な学外実習を行う。福祉教養系では将来のキャリア形成のための学修を開始。	福祉専門職系は約1カ月の学外実習に取り組む。福祉教養系はキャリア発達演習やインターンシップ等で社会人基礎力を向上させる。	これまでの学習・研究成果をまとめ、福祉学習を集大成する。また、精神保健福祉士取得希望者はさらなる学外実習を行う。	
必修	<ul style="list-style-type: none"> ヒューマンサービス演習① 情報処理論 社会福祉の原理と政策 ソーシャルワークの基盤と専門職I-II 	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉基礎演習 	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉専門演習I 	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉専門演習II 	
選択	<ul style="list-style-type: none"> ソーシャルワークの理論と方法IA/IB ソーシャルワークの理論と方法IIA/ IIB 	<ul style="list-style-type: none"> ソーシャルワーク演習I② ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習A 精神保健福祉実習指導I 	<ul style="list-style-type: none"> ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習B ソーシャルワーク演習II② ソーシャルワーク演習III② 精神保健福祉援助演習I 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業論文 精神保健福祉援助演習II 精神保健福祉実習指導II 精神保健福祉実習A/B 社会福祉学特講II 	
		<ul style="list-style-type: none"> 精神医学と精神医療 現代の精神保健の課題と支援 精神保健福祉制度論 ソーシャルワークの理論と方法III 精神障害リハビリテーション論 環境心理学 スポーツ心理学 	<ul style="list-style-type: none"> 産業・組織心理学 障害者・障害児心理学 老年心理学 青年心理学 児童心理学 発達臨床心理学 家族社会学 	<ul style="list-style-type: none"> ジェンダー論 セクシュアリティ論 宗教文化論 歴史社会学 犯罪と逸脱の社会学 福祉社会学 キャリア発達演習 	<ul style="list-style-type: none"> 市民社会論 カウンセリング概論 発達心理学特講 行動マネジメント パーソナリティ心理学特講
		<ul style="list-style-type: none"> 権利擁護を支える法制度 刑事司法と福祉 家庭福祉論 児童・家庭福祉 障害者福祉 	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉調査の基礎 精神保健福祉の原理 高齢者福祉 女性福祉論 保健医療と福祉 	<ul style="list-style-type: none"> 貧困に対する支援 地域福祉と包括的支援体制 社会保障 介護概論 介護技術 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉行財政と福祉計画 福祉サービスの組織と経営 家族療法 社会福祉学特講I~IV③ 心理検査法

① ヒューマンサービス演習

1年次の必修科目。前期に履修計画作り、夏季休暇中に現場実習、後期にプレゼンテーションを行います。職業への興味関心や適性を早期に見極め、計画的に履修できるよう支援します。

② ソーシャルワーク演習

福祉現場の専門従事者からの話題提供、配属実習修了者との意見交換、ボランティア体験などを経験し、実習を想定した実践的・具体的な相談援助技術や必要となる知識を学びます。

③ 社会福祉学特講

手話による日常会話を覚え、映像やディスカッションにより、聞こえない人の生活とはどのようなものかを理解。支援制度についても学び、聴覚障害者への基礎的な支援能力を身につけます。

Message

福祉の幅広い知識を持った、ソーシャルワーカーを目指して

医療や福祉に興味があり、家から通える大学を探して社会福祉専攻に進学しました。資格取得に力を入れていることも決め手となり、現在は卒業後の国家試験に向けて実習に取り組んでいます。資格取得を目指す学生は同じ授業を受けることが多く、話しやすい雰囲気があり、少人数ならではの居心地の良さを感じています。福祉には障害や高齢者など多様な分野が含まれており、学ぶほどにその広さを実感しています。資格取得には刑事

司法などの知識も必要で、幅広い理解が求められます。実習は2年生で約2週間、3年生で約1か月あり、私は社会福祉士と精神保健福祉士の両方を目指しているため、4年次にも実習があります。病院で働くソーシャルワーカーを目指しているので、実習を通して現場を知り、授業と現場で学んだことを活かし、相談者の話を丁寧に聞き、しっかり受け止められる支援者になりたいと思います。



渡邊 結子さん
 社会学科 社会福祉学専攻 3年
 常総学院高等学校 出身

1 Week Schedule

[2年次] 後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
1				精神医学と精神医療		
2		現代の精神保健の課題と支援	地域福祉と包括的支援体制	ソーシャルワーク実習指導I	精神保健福祉の原理	
3	ソーシャルワークの理論と方法IB	社会福祉基礎演習	刑事司法と福祉		精神保健福祉実習指導I	
4		心理学と心理的支援				
5		ソーシャルワークの理論と方法IB				
6						